

**Express5800/T110h-S、T110h、R110h-1**  
**再起動時に POST エラー (Error 8804) 発生した場合の対応について**

日頃は、NEC Express5800 シリーズサーバをご愛用いただき、厚く御礼申し上げます。  
Express5800/T110h-S、T110h、R110h-1 の BIOS バージョンによっては、装置を再起動した直後の POST (Power On Self Test) 時にエラーが表示されて起動できない場合があります。大変お手数ですが、以下の内容をご確認のうえご対応くださいますよう、よろしくお願いいたします。

1. 対象装置ならびに BIOS バージョン

【対象製品名】

Express5800/T110h-S、T110h、R110h-1

【対象となる BIOS バージョン】

5.0.0008、5.0.1009、5.0.2010

2. 発生する事象

【事象】

装置再起動後の POST (Power On Self Test) 時に、装置が故障していないにも関わらず、「Error 8804: PEI\_DXEIPL\_NOT\_FOUND」を画面に表示し、起動が停止します。

(補足)

本事象は CPU の仕様変更による装置起動時の意図しない動作で、装置の電源オンから 50 日以上経過後、電源オフを行わずに装置を再起動すると発生する場合があります。

3. 対処方法

装置を再起動した時に上記事象が発生した場合、以下の対処を行ってください。

- 3.1 電源ボタンを長押し（約 4 秒間）して、強制電源オフを行ってください。その後、再度電源ボタンを押して電源を投入してください。この操作により正常起動した場合、本事象に該当すると判断できます。そのままお使いいただくこともできますが、再発防止のため、次項に従って速やかに BIOS をアップデートしてください。

- 3.2 以下からの本事象に対処したバージョンの BIOS をダウンロードし、当該装置に適用してください。この BIOS により CPU の仕様変更に伴う差分を吸収しております。

[サポート情報[PC サーバ]Express5800]

(<http://support.express.nec.co.jp/pcserver/index.php>)

→機種選択後、Express5800/T110h-S、T110h、R110h-1 用システム BIOS の最新版をダウンロード

- 3.3 電源ボタン長押しによる強制電源オフ後も、継続して POST Error 8804 が発生する場合は、ハードウェアの故障が考えられます。保守サービス会社へご連絡ください。

以上